世界かんがい施設遺産

ごろうべえようすい 五郎兵衛用水

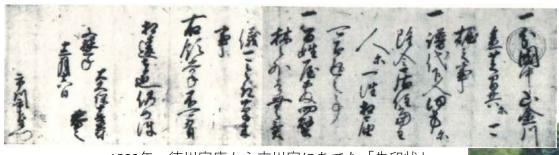
[長野県・佐久市他]

- ■自然災害や戦乱で荒廃していた 御牧「望月の牧」は、市川五郎兵 衛を中心とした用水路の建設によ り、美しい水田へ一変。
- ■鉱山開発や市井の人々の様々な 知恵を応用し完成。この用水により穀物の収穫量は飛躍的に増加。
- ■その後、佐久平地域では約40か 所の新田村が開かれ、また、当時 の記録文書により五郎兵衛用水の 歴史は引き継がれている。

開削当時の水路絵図(1712年頃)







1593年、徳川家康から市川家にあてた「朱印状」



旧堀貫(トンネル) 鉱山開発のノウハウが 活かされた



現在の五郎兵衛用水の頭首工